



大阪彩都心理センター <http://saitokodomo.com/>
「実践！ペアレント・トレーニング プログラム」
～自閉症児の心理臨床～

2013年2月2日 10:00-16:00 ホテル「ホップイン」アミング尼崎にて



講師

久保信代先生（関西福祉科学大学 専任講師）

内容

広汎性発達障害(PDD)児の実態と親のストレス

PTプログラムにおける4つのコンセプト

PTプログラムの内容

PTプログラムの運営

PTを進める際のTh.としての留意点

事例の紹介

CIとThの1：1の関係を集団状況において展開させる方法を実践

ペアトレの形式や知識だけではなく、それに臨むセラピストとして必要な意識や心構えを教えてくださいました。

このPTには、本当にたくさんの学ぶ所があります。母親の傷つきやすさ、何を求めているのか、依存したくなるけどそれでは自分の力にならない…。いろいろな親心に配慮して丁寧につくり上げられたものだと感じます。

単にやり方を学んで実践するのではなく、何がThの中で必要で、心がけておく必要があるのかを学びました。集団やロールプレイは苦手ですが、参加することでMoや聴き手の苦労を実感でき学びました。

感想（参加者アンケートから）

従来より携わってきた療育におけるテーマや心がけてきたつもりなのが、きれいに集約されていて、もっともっと早くに久保先生にお出会いできていればと悔しい思いでした。わかりやすく具体的な講義と実践はとて我が身に痛く、有意義でした。

単なるトレーニングではなく、心理臨床として関係性を大切にしながら関わることの大切さをしっかりと認識でき、今日参加させていただいて良かったと感じます。マルチプルカウンセリングについても知る事ができ、何よりも久保先生のセラピストとしてのあり方を見せていただけてとても実のある研修でした。